

第44回 アサヒグローバルホームカップ
2025年度 三重県小学生バレーボール秋季大会 開催要項



令和7年11月24日（月祝）
相好アリーナ四日市・相好サブアリーナ四日市
（四日市市総合体育館・四日市市中央第2体育館）

開会式、表彰式及び閉会式次第

チーム紹介

《開会式》

1. 開 式 通 告
2. 開 会 宣 言
3. 大 会 会 長 挨 拶
4. 来 賓 祝 辞
5. 会 場 使 用 上 の 注 意
6. 指 導 者 宣 誓
7. 選 手 宣 誓
8. 閉 式 通 告

《表彰式・閉会式》

1. 開 式 通 告
2. 成 績 発 表
3. 表 彰
4. 大 会 役 員 挨 拶
5. 大 会 会 長 挨 拶
6. 閉 会 宣 言
7. 閉 式 通 告

大会役員

〔大会会長〕 藤 高 洋 一
〔大会副会長〕 近 藤 博 文 (アサヒグローバルホーム株式会社 代表取締役社長)
〔大会副会長〕 村 田 一 暢
〔大会委員長〕 後 藤 健 治 (津)
〔大会副委員長〕 竹 田 秀 成 (男子) 木 村 一 敏 (伊 賀)
〔大会委員〕 内 田 徹 (アサヒグローバルホーム株式会社 広報販売促進部)

〔総務委員長〕 藤 井 万 寿 夫 (北 勢)
〔総務副委員長〕 中 西 か お る (鈴 鹿)
〔総務委員〕 寺 田 徳 政 (男子) 山 順 子 (男子) 坂 口 恵 (男子)
川 北 敬 士 (北 勢) 松 本 好 美 (鈴 鹿) 川 崎 真 吾 (伊 賀)
佐 久 間 恵 子 (津) 草 深 ふ じ 美 (津) 金 児 章 吾 (松 阪)
南 晶 子 (松 阪) 前 田 生 次 (南 勢) 内 藤 可 奈 子 (混 合)
山 路 順 敏 (混 合) 山 中 敏 (混 合)

〔競技委員長〕 山 口 和 也 (混 合)
〔競技副委員長〕 瀧 川 司 篤 (伊 賀) 林 数 馬 (松 阪)
〔競技委員〕 石 川 孝 司 (男子) 加 藤 貴 久 (男子) 中 村 直 樹 (男子)
松 園 真 一 郎 (北 勢) 川 原 一 夫 (鈴 鹿) 山 口 敦 司 (伊 賀)
池 之 上 純 (津) 川 口 淳 史 (津) 海 津 幸 司 (津)
北 岡 高 志 (津) 千 原 佑 紀 (松 阪) 竹 内 清 郎 (松 阪)
奥 田 真 嗣 (松 阪) 寺 田 文 昌 (南 勢) 玉 野 登 喜 生 (南 勢)
井 上 寿 雄 (混 合)

〔審判委員長〕 尾 崎 純 司 (鈴 鹿)
〔審判委員〕 森 下 亜 季 (男子) 荻 正 信 (北 勢) 稲 増 秀 明 (伊 賀)
岩 崎 純 一 (津) 松 田 佳 樹 (津) 森 正 樹 (松 阪)
中 山 尚 典 (南 勢) 鍛 治 裕 美 (混 合)

三重県小学生バレーボール連盟公認審判員

第44回 アサヒグローバルホームカップ
2025年度 三重県小学生バレーボール秋季大会 開催要項

主催 三重県バレーボール協会／三重県小学生バレーボール連盟
後援 アサヒグローバルホーム 株式会社／中日新聞社
協賛 株式会社 モルテン／株式会社 ミカサ

1. 開催日 2025年11月24日（月祝）
2. 会場 相好アリーナ四日市・相好サブアリーナ四日市〔四日市市日永東1丁目3－21〕
（四日市市総合体育館・四日市市中央第2体育館）
3. 参加資格 三重県小学生バレーボール連盟規約及び規則により登録されたチームで、各支部の推薦を受けたチームとする。
4. 競技規則 （1）2025年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める6人制競技規則及び競技要項に準ずる。また、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。
（2）三重県小学生バレーボール連盟規則に準ずる。
5. 競技方法 トーナメント形式で行う。
6. 競技日程 2025年11月24日（月祝）
受付 午前9時00分（構成メンバー表・ベンチスタッフ変更届を提出）
開場 午前9時15分
代表者会議 午前9時30分（規約及び規則を持参すること）
開会式 全チーム入館後準備ができ次第（ユニフォームで参加すること）
※ プラカードを持参すること。
試合開始 開会式終了後準備ができ次第（放送を入れます）
表彰式・閉会式 全試合終了後準備ができ次第
7. 使用球 公益財団法人 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール
「モルテンボール（V4M5000-L）」「ミカサボール（V400W-L）」を使用する。
・男子の部、混合の部 モルテンボール
・女子の部 ミカサボール
8. チーム編成 （1）チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名、計15名以内とする。
（2）県大会に出場するチームは、監督、コーチ、マネージャーは同一団体に限り変更できる。選手については、同一団体内で参加資格を満たしているものであれば、支部予選時と違う選手に交代してもよい。ただし、同一団体であっても、他の部門に参加している場合には、大会期間中（予選から本大会）は他のチームの構成

員として参加することはできない。

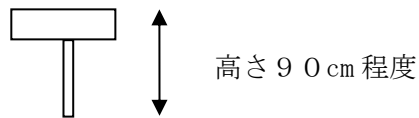
- (3) 監督・コーチは成人であること。また、ベンチスタッフの1名以上は、日本小学生バレーボール連盟主催の指導者講習会（一次・二次のいずれか）を受講した者、または公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールのスタートコーチ・コーチ1～4のいずれかの資格取得者か日本小学生バレーボール連盟認定指導者でなければならない。また、試合時には証明書等を胸にさげていなければならない。
- (4) ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、かつ、宣誓書を提出した者に限る（MRSに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要）。監督、コーチ、マネージャーの服装は短パン、Tシャツは不可とし、監督、コーチ、マネージャー章を各チーム側で用意し、必ず左胸に付けること。ただし、小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める。Tシャツの色は他のベンチスタッフと異なってもよい。
- (5) 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導に当たっている者であって、県小連が認めた者であること。暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、指導者として不適切な行為を行っている者の出場は認めない。
- (6) 他都道府県在住であって、新年度の登録の際に移籍登録した選手はベンチには3分の1以内とする。また、コート上には2名以内とする。他都道府県在住であっても、前年度までに登録していればこの制限の対象とはならない。監督は試合時に、新年度移籍登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。
- (7) 混合の部では、コート内に男子及び女子が常に1人以上いること。また、ユニフォームは、男女で異なるユニフォームを着用し、番号が重ならないようにすること。異なるユニフォームを用意できない場合は、ソックスの色を変えるか、または男子・女子のいずれかが識別用バンドを腕や足首に付けて、一目で判別できるようにすること。

9. 抽 選 会 (1) 日 時 2025年11月9日（日）午後7時00分から
(2) 場 所 津市芸濃総合文化センター大研修室〔津市芸濃町椋本6824番地〕
※三重県小学生バレーボール連盟「規約・規則」を持参すること

10. 参 加 料 1チーム 5,000円（抽選会場の受付にて納めること）

11. 申 し 込 み 支部長は抽選会の日に参加チームの参加申込書を持参すること。
参加申込書には申し込み時に添付した選手一覧（年齢算定は4月1日とする）PDFをプリントアウトしたものと、ベンチスタッフの保有する資格の証明書の写しを添付すること。また、支部長は、**11月9日（日）**までに、参加チームの下記書類をデータでドロップボックスの該当フォルダに納めること。
- ①参加申込書
 - ②大会プログラム用チーム紹介写真（**予選に参加する全チーム**）
 - ③大会プログラム用チーム紹介選手名簿（**予選に参加する全チーム**）
- ※写真は横長で、パノラマ設定になっていないこと。
※大会プログラム予約申込は今大会より **google フォーム**を採用する。
※google フォームへの入力難しいチームには従来の大会プログラム予約申込書を配布するので、その旨を支部長に申し出ること。

12. 審判 ファーストレフェリーは、公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員及び三重県小学生バレーボール連盟公認審判員で担当する。
セカンドレフェリー、スコアラー、ラインジャッジ、点示員はチームで担当すること。
(長短2種類の笛、筆記用具を持参すること)
13. 表彰 優勝(男・女・混合) 賞状/県協会・県小連・中日新聞社
トロフィー /アサヒグローバルホーム
準優勝(男・女・混合) 賞状/県協会・県小連・中日新聞社
トロフィー /アサヒグローバルホーム
第3位(男・女・混合) 賞状/県協会・県小連・中日新聞社
トロフィー /アサヒグローバルホーム
※ 第3位の表彰は、準決勝で敗退したチームも含む。
14. その他 (1) 選手の健康については、指導者・保護者が十分注意をして出場させること。
(2) 大会中の傷害については、簡単な応急処置は行うが、以後の責任は負わない。
チームはスポーツ安全保険等に必ず加入すること。
(3) 大会プログラムは、1部400円(予約のみ)で販売する。
(4) 開会式に持参するプラカードは縦25cm×横60cm程度とする。
※イラスト入りも可



競技上の確認事項

大会競技委員長

1. 競技規則について

- (1) 令和7年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則及び競技要項に準ずる。
また、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。
- (2) 三重県小学生バレーボール連盟規則に準ずる。

2. 競技方法について

- (1) トーナメント形式で行う。

3. チーム編成について

- (1) 提出されたチーム構成表（エントリー用紙）は全試合に適用し、チームスタッフ変更届は代表者会議開始までに提出すること。
- (2) 試合中、アリーナに入場できる者は、当日エントリーされた者のみとする。

4. 試合球について

男子の部、混合の部 モルテンボール（V4M5000-L）
女子の部 ミカサボール（V400W-L）

5. ベンチスタッフの服装について

- (1) ベンチスタッフはジャケットを着用するか、チームで統一された服装でなければならない。
- (2) 監督がジャケットを着用し、その他のチームスタッフが統一された服装であれば許可される。
- (3) 統一された服装であっても、タンクトップのような形状のシャツ類、短パン、ハーフパンツは許可されない。
- (4) 試合中、左胸部に監督、コーチ、マネージャー章をそれぞれつけなければならない。また、試合時には証明書等を胸にさげていなければならない。
- (5) 小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める。Tシャツの色は他のベンチスタッフと異なってもよい。

6. 試合進行について

- (1) 第1試合の開始時刻のみ、開会式終了後準備ができ次第大会本部より案内する。第2試合以降は追い込みで行う。全試合、10分間の合同練習後、プロトコールに入る。
- (2) 試合が終了したチームは、速やかにベンチを空けること。また、キャプテンは記録用紙へのサインを済ませること。次の試合のチームは、競技委員の指示が出てからベンチに入ること。

7. 試合中について

- (1) 監督、コーチ、マネージャーは、子どもの健全育成を目指す指導者としての自覚をもち、不適切な行為そのものはもちろん、誤解を招くような行為も厳に慎むこと。
- (2) 監督は、ボールデッド間に、立ち上がってコート内の選手に必要な指示を与えることができる。このことは、監督がみだりに立ち上がる行為を容認するものではない。また、ベンチスタッフが自然発生的に喜びの表現として偶発的に立ち上がる行為は許容範囲であるが、監督以外が、毎回のように立ち上がったたり、数歩前に出たりする行為は認められない。さらに、監督が、選手とハイタッチをしたり、飛び跳ねたりする行為及び、相手を威嚇する行為も認められない。
- (3) 床に落ちた汗は、選手のタオルで拭くため、複数の選手にタオルを携行させること。
- (4) うちわ等については、セット間及びタイムアウト中のクールダウンに使用する場合にのみベンチへの持ち込みを認める。
- (5) ベンチへのマスコットの物（ぬいぐるみ、千羽鶴等）やメガホンなど音響効果のための用具の持ち込みを禁止する。
- (6) 水分を補給する場合は、水筒等を小さいかごに入れて直接床に置かないこと。
- (7) 携帯電話やトランシーバー、タブレット等の電子機器の使用は禁止する。

8. 応援マナーについて

- (1) 応援マナーの厳守は、監督の責任において徹底させること。相手への威嚇、審判団へのクレーム、あるいは類似した行為は慎み、積極的に感謝と称賛の意を表すように努めること。
- (2) 横断幕は、試合をしているチームのみ掲示を許可し、観覧者の視界を遮ることがないように手摺りの下部に紐等を使用して固定すること。
- (3) のぼりも横断幕に準じ、観覧席の最後部にマジックバンドや紐等を使用して立てること。
- (4) 太鼓、ラッパなどの大音量を発するものの使用は禁止するが、メガホン等を叩く音は許可する。ただし、いかなる場合であっても、施設及びその付帯設備を叩きながら応援することは禁止する。
- (5) カメラなどのフラッシュ撮影は禁止する。

以上

審判上の確認事項

大会審判委員長

1.競技規則等について

- (1)競技委員長の「競技上の確認」に従い行う。
- (2)テクニカルタイムアウト（以下：TTO）について
 - ①TTOは、選手の健康観察と安全管理を目的とする。このため選手は、ベンチ横側のフリーゾーンに位置し、ベンチスタッフは、選手が給水や汗拭きできる環境を整えるとともに、選手に給水を促し、健康状態を観察すること。
 - ②チームスタッフが選手に話しかける場合には、選手の位置する場所で行うこと。選手をベンチ前に呼び寄せる行為は禁止する。
 - ③TTOの間、控え選手を含めた選手は、給水を優先することとし、モップ掛けやウォームアップは行わないこと。なお、モップをかける場合はチームのスタッフ（大人）であれば行うことができる。
 - ④第1、第2セットでは、リードしているチームが11点に達した時、第3セットは、リードしているチームが8点に達した時、チェンジコート後に適用する。デュースが続く場合、第1セットと第2セットは、両チームが31点に達したときに適用し、その後は両チームが10点ずつ積み重ねた段階で適用する。また、第3セット目は、両チームが21点に達した時に適用し、その後は両チームが7点ずつ積み重ねた段階で適用する。
- (3)靴紐を結ぶ場合は、試合進行の妨げとならないよう、ボールデット間に速やかに結ぶこと。
なお、レフェリーに靴紐を結ぶことを申し出る行為は、ルール上の遅延行為にあたるため行わないこと。

2.コートワイピングについて

- (1)チームは、コートに入る複数の選手にワイピング用のタオル等を携行させ、床が汗等で濡れた場合は、先ずコート内の選手が拭くように指導しておくこと。
- (2)試合中床がひどく濡れた場合であっても、ラリー間でのモップの使用は、レフェリーの指示がある時のみとする。

3.スコアラー及びコートオフィシャル（ラインジャッジ・点示員）について

- (1)ファーストレフェリーは公認審判員が行う。セカンドレフェリーとスコアラーは、該当チームから出すこと。ラインジャッジと点示員は、該当チームから各4名を出すこと。該当するチームが2チームで行う時は、ラインジャッジと点示員が両チームから各2名ずつ割り振られるように配慮すること。
- (2)スコアラーは、担当チームの責任においてスコアラーの経験があるなど、確実に任務を果たすことができる人員を選出すること。（選手・大人は問わない）
- (3)スコアラーは青色ボールペン（フリクションインク不可）と短い定規を用意し、使用すること。

- (4)コートオフィシャルは、担当チームの責任において登録選手のうち任務を果たすことができる人員を選出すること。なお、登録選手が少なく、点示員が低学年などの事情がある場合に限り、その補助として構成メンバーとして有効に登録されたチームスタッフがフロアに入ること認める。それも出来ない場合には、保護者が入ることを認める。
- (5)スコアラーの処理に間違いが起こらないよう、補助員としてスコアラーの隣にチーム関係者1名が座ることを認める。その際、ボール拭きなどセカンドレフェリーからの依頼にも協力すること。
- (6)コートオフィシャル含め審判団のマスク着用は、任意とする。
- (7)チームは、コートオフィシャルに給水ボトルを持たせるなど、健康と安全管理を徹底すること。TTOにはすすんで給水するよう指導しておくこと。

4.レフェリーミーティングについて

各コートの試合開始前にスコアラーステーブルにおいて、ファーストレフェリー、セカンドレフェリー、スコアラー、ラインジャッジ及び点示員によるミーティングを行う。その際、必ず全員がスコアラーステーブル前に集合すること。

5.その他

(1)中断の要求について

- ①タイムアウトの要求は、レフェリーに対しハンドシグナルを明確に示すこと。
- ②選手交代は、選手交代ゾーン内に確実に入るよう選手に指導すること。
- ③複数の選手交代を要求する際は、同時に（間を空けず連なって）選手交代ゾーンへ入るよう、選手に指導すること。

(2)暴力・暴言などの行為について

- ①ベンチスタッフ及び選手によるコート内外における暴力、暴言等については厳に慎むこと。
万一、当該行為があった場合にはルールに則り制裁する。

(3)感染症対策に関する取扱い

- ①スコアシートへのサインに用いる監督・チームキャプテンのボールペン、スコアラーのものを使用しても、チームで準備したものを使用しても良いこととする。（フリクションインク不可）
- ②ラインジャッジフラッグは、連盟で用意するが担当チームのものを使用しても良いこととする。

以上

大会運営上の確認事項

大会総務委員長

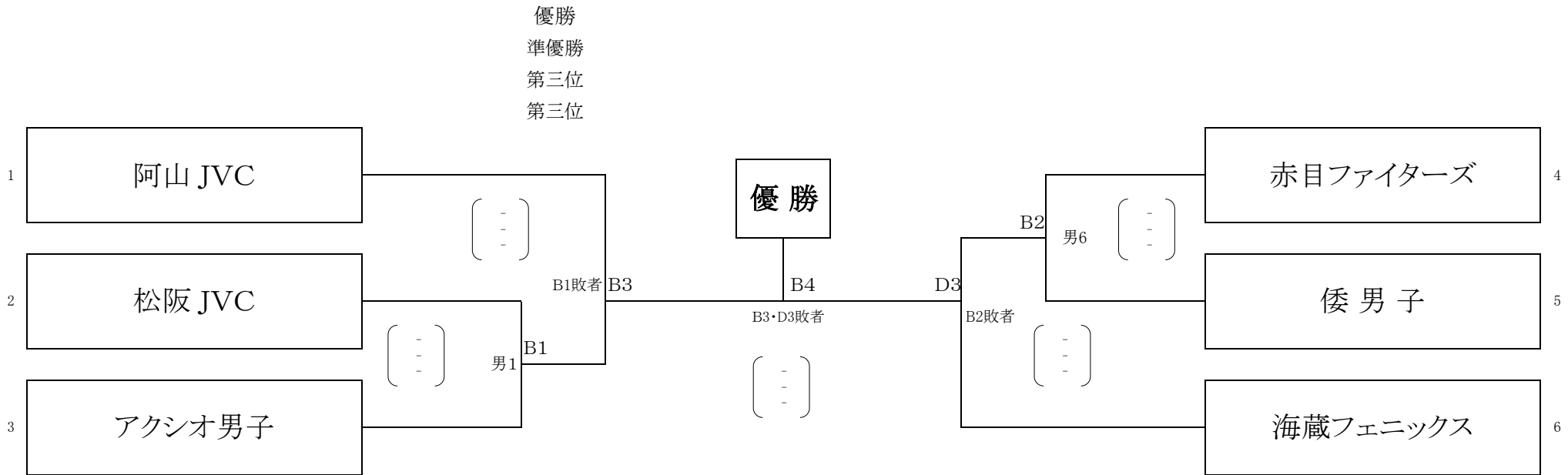
- 1 地震等の非常時に備え、各自、各チームは事前に非常口や避難経路の確認を行うこと。
- 2 当該施設は大会関係者以外の方も利用している複合施設であるため、施設の利用ルールを厳守するとともに、他の利用者に迷惑がかからないように行動すること。
- 3 開場を待つ間は入り口付近での滞留を避け、他の利用者の通行を妨げないように配慮すること。
- 4 開場したら、チーム関係者はボールかご等試合で使用する用具も全て持って、大階段より3F 観客席の指定された区域に移動すること。担当者はS 2 ゲート付近にて受付を行うこと。使用する観客席の座席は、**最前列を応援スペースとして空けること。**
- 5 アリーナに入場する際は必ず屋内用シューズに履き替えること。外履きは各チームでまとめて管理することとし、下駄箱は使用しないこと。
- 6 代表者連絡会議は控室1・2にて行う。
- 7 開会式及び閉会式は相好アリーナ四日市（メインアリーナ）で行う。
- 8 エントランスや共用部、アリーナ周辺で場所取りやミーティング、練習等を行わないこと。
- 9 ゴミは、各自、各チームで持ち帰ること。帰る際には座席周辺のゴミや飲料水等による汚れがないかを確認をすること。館内のごみ箱は使用しないこと。
- 10 忘れ物がないように、**必ず大人が**確認すること。

以上

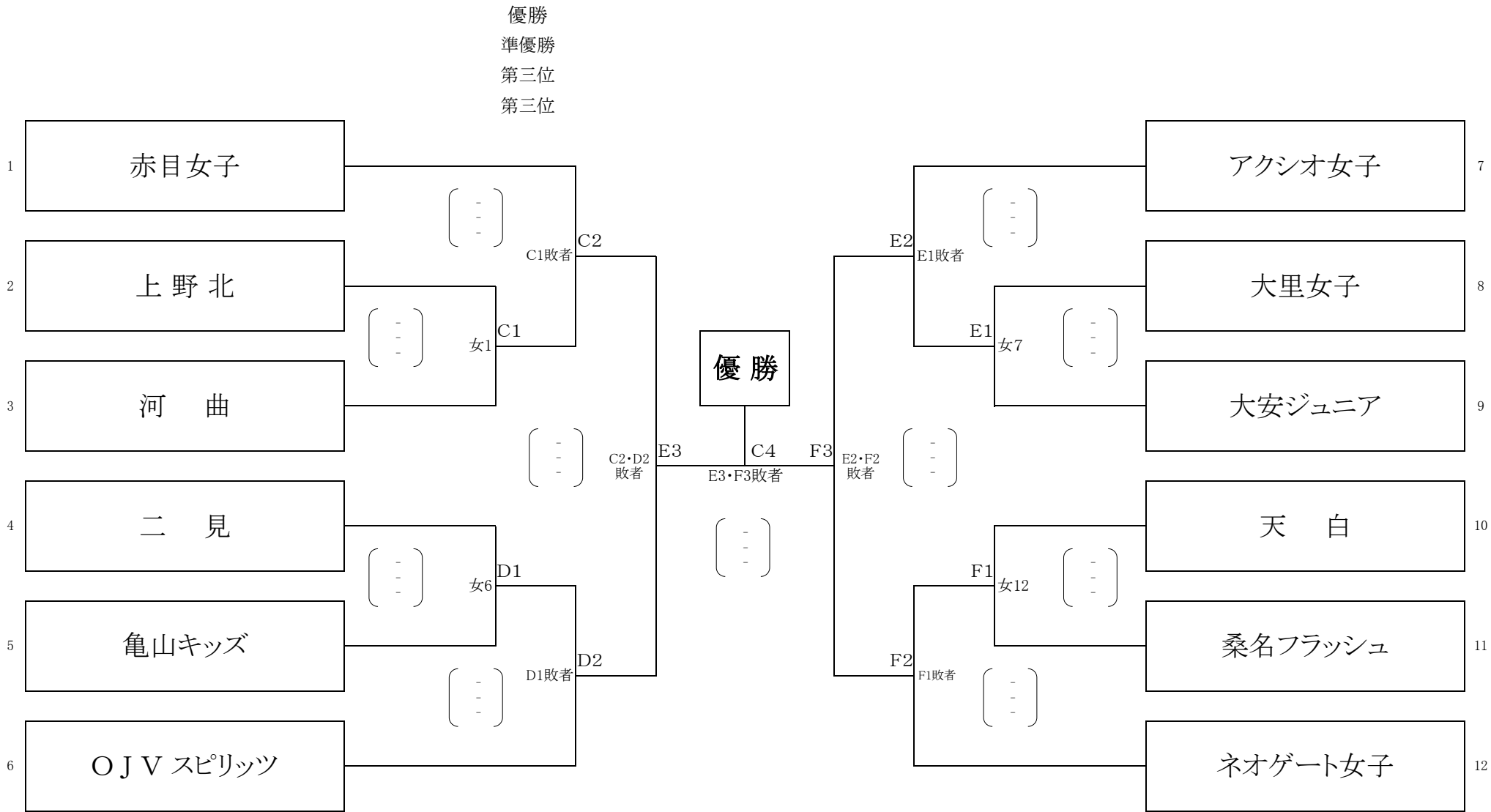
第44回 アサヒグローバルホームカップ
令和7年度 三重県小学生バレーボール秋季大会

令和7年11月24日(月・祝)
相好アリーナ四日市(総合体育館)
相好サブアリーナ四日市(中央第2体育館)

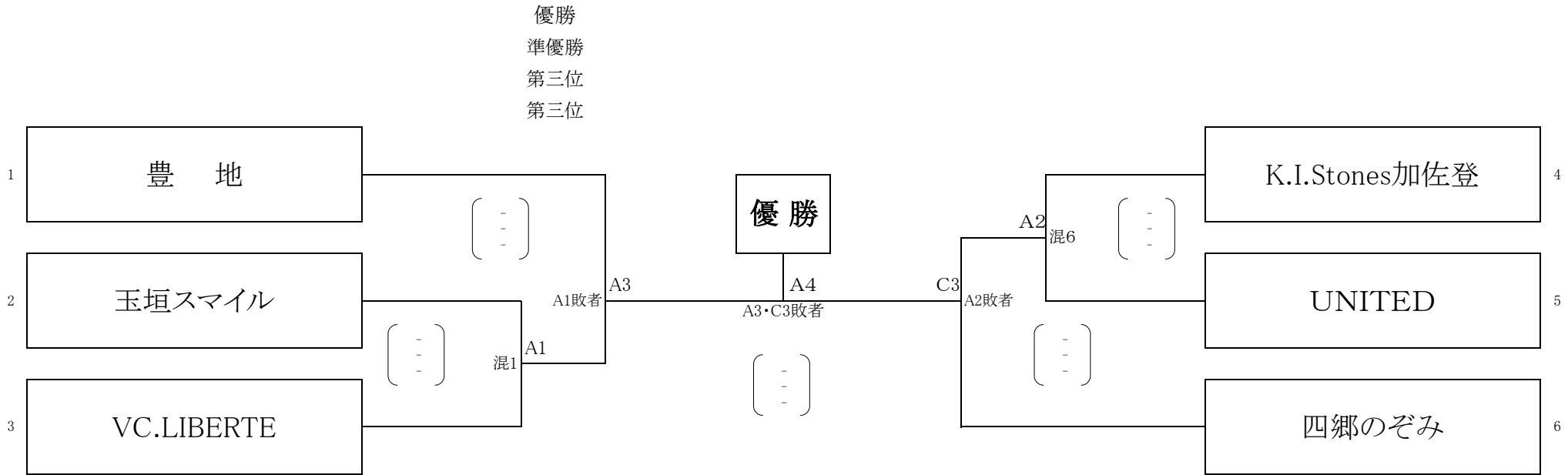
【 男子の部 】



【 女子の部 】



【 混合の部 】



三重県小学生バレーボール秋季大会 栄光の記録

年度	男子の部				女子の部				混合の部			
	優勝	準優勝	第3位		優勝	準優勝	第3位		優勝	準優勝	第3位	
昭和56年度 昭和62年度	全チーム参加で、会場別表彰のため、記載せず											
昭和63年度	神島A	桃 取	豊が丘B	安楽島A	誠 之	川 合	鈴 西	Jrエース				
平成 元年度	豊が丘A	桃 取	神 島	津明德	誠 之	高 岡	高花平	羽 津				
平成 2年度	津明德	神 島	桃 取	海 蔵	楠	栗 葉	松阪第四	庄 野				
平成 3年度	全チーム(男女混合)参加で、会場別表彰のため、記載せず											
平成 4年度												
平成 5年度	豊が丘	高 岡	桃 取	庄 内	椿	栗 葉	五ヶ所	中 郷				
平成 6年度	津明德	誠 之	神 島	安楽島	四 郷	立 成	栗 葉	Jrエース				
平成 7年度	神 島	津明德	松阪第一	プラムジュニア	五ヶ所	栗 葉	海 蔵	椿				
平成 8年度	津明德	桃取第一	高 岡	神 島	四 郷	弘 道	豊が丘	羽 津				
平成 9年度	豊が丘	高 岡	JLC	桃取第一	弘 道	栗 葉	中 川	内 部				
平成10年度	豊が丘	高 岡	津明德	桃取第一	内 部	栗 葉	つばさ	新居エルフ				
平成11年度	桃取第一	誠 之	豊が丘	高 岡	羽 津	玉 垣	栗 葉	松 阪				
平成12年度	誠 之	高 岡	桃取第一	津明德	内 部	楠	戸 木	波 瀬				
平成13年度	津明德	桃取第一	高 岡	神 島	川 合	椿	神戸玉垣	西橋北				
平成14年度	桃取第一	橋 北	高 岡	二 見	戸 木	栗 葉	椿	立 成				
平成15年度	下 野	桃取第一			二 見	西橋北	大安Jr	津明德				
平成16年度	二 見	桃取第一	下 野	大 里	椿	西橋北	安楽島	菅 島				
平成17年度	二 見	大山田			神 戸	椿	石薬師	松阪Jr				
平成18年度	桃取第一	大山田	加茂男子	中 川	内 部	松阪Jr	安楽島	庄 内				
平成19年度	松阪エース	下 野	津明德	加茂男子	二 見	椋 本	大 里	安楽島				
平成20年度	中 川	大 安	桃取第一	鼓	加佐登	志 摩	愛 宕	椿				
平成21年度	松阪JVC	大山田	大 安	赤 目	豊が丘	大 里	二 見	河 曲				
平成22年度	鈴鹿キッズ	中 川	松阪JVC	赤 目	河 曲	四 郷	ANO	飯 高				
平成23年度	内 部	津明德	鈴鹿キッズ	大 安	二 見	志 摩	誠 之	大安Jr				
平成24年度	鈴鹿キッズ	赤 目	松阪JVC	大 安	加茂女子	四 郷	二 見	中 川				
平成25年度	赤 目	大山田	松阪JVC	津明德	四 郷	二 見	加佐登	河 曲				
平成26年度	松阪JVC	津明德	豊 地	松 江	赤 目	下 野	二 見	深伊沢	亀 山			
平成27年度	鈴鹿キッズ	赤 目	松阪JVC	桃 園	河 曲	二 見	下 野	八 郷	玉 垣			
平成28年度	大 安	桃 園	内 部	桑 名	内 部	亀 山	河 曲	ていすい	玉 垣			
平成29年度	松阪JVC	桑 名	赤 目	豊 地	河 曲	亀 山	コイシロ	桑名フラッシュ	松阪Jr			
平成30年度	大 安	桑 名	豊 地	松阪JVC	二 見	倭	亀 山	桑名フラッシュ	中 川	阿 山	松阪Jr	四 郷
令和 元年度	大山田	桑 名	松阪JVC	桃 園	二 見	大 台	徳 和	UNITED	中 川	松阪Jr	Iブレイド	鈴 西
令和 2年度	大 安	オーシャン			二 見	豊 地			Iブレイド	愛 宕		
令和 3年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止											
令和 4年度	大 安	松 阪	海 蔵	誠 之	桑 名	豊 地	アクシオ	赤 目	UNITED	松阪Jr	中 川	小野江
令和 5年度	海 蔵	大 安	アクシオ	大 里	Jrエース	桑名フラッシュ	徳 和	亀 山	誠 之	豊 地	UNITED	四 郷
令和 6年度	大 安	海 蔵	亀 山	赤 目	アクシオ	河 曲	二 見	亀 山	松阪Jr	加佐登	UNITED	四 郷

三重県小学生バレーボール連盟 コンプライアンス委員会からのお願い

皆様のご協力で盛大な大会を行うことができるようになりました。大きな声での応援も、大会を盛り上げるひとつの要素ではありますが、応援者がコート近くまで前に出てしまったり、自チームや相手チームの選手に対して大きな声を出したりする場面も見られるようになってきました。子どもたちが県大会という晴れの舞台でのびのびとプレーをすることができるように、

引き続き節度のある応援姿勢をお願いします。

また、白熱するあまり、審判員のジャッジに対して不満を言うてしまうことがあります。三重県小学生バレーボール連盟の大会では審判団（ファーストレフェリー・セカンドレフェリー・スコアラー・ラインジャッジ・点示員）のジャッジに不満を言ったり、あからさまに不満げな態度を見せることは禁止されています。これは、選手、ベンチスタッフに加えて**応援者の方にも**お願いしています。

さらに、SNS やメッセージアプリ等多数の人の目に触れるところで同様の投稿をすることも禁止されています。



審判団（ファーストレフェリー・セカンドレフェリー・スコアラー・ラインジャッジ・点示員）に対して不満を言ったり不満げな態度を取ることは禁止されています。



子どもたちの一生の心に残るような素晴らしい大会を参加者全員で創りましょう。



生産者から「食」を受け継ぎ
一歩先をみつめる



次はあなたへ…



地元三重県で創業して49年。みなさまに支えられ、
これまでに16,108世帯以上の方に
お引き渡しさせていただきました。※2025年12月末予定実績

TVCM
放送中!

三重県の2023年度低層住宅着工棟数

23年連続

NO.1



※三重県に本社を置く住宅会社において ※株式会社住宅産業研究所調べ、2025年2月28日発表



アサヒグローバルホームでは、社会の一員として地域活動への積極的な参加と
住まいづくりを通じたお付き合いを大切にしています。

三重県小学生バレーボール 新人大会・秋季大会に協賛



三重県小学生バレーボール連盟主催
毎年2月「新人大会」・11月「秋季大会」開催

毎年2月に「新人大会」、11月に「秋季大会」を
開催。私たちアサヒグローバルホームは、ス
ポーツを通じて青少年の育成を行っている団
体を応援しています。

四日市招待 少年サッカー大会共催



NPO法人四日市サッカー協会主催
毎年12月初旬開催

毎年12月～翌年1月に県内外から予選をくぐ
り抜けてきたチームがサッカー場に集結! 未
来のJリーガー達をアサヒグローバルホーム
は応援しています。

ちびっこ野球大会協賛



NPO法人三重県生涯スポーツ協会主催
毎年秋季に開催

毎年秋季に開催される野球大会。日頃から練
習に励む青少年たちの成果が、存分に発揮さ
れることを願っております。

&Nordy

Lifestyle supports by ACTUS

インテリアショップ

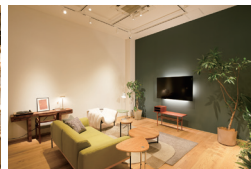
&Nordy

三重県四日市市ときわ1丁目2-15

OPEN / 11:00-19:00

TEL / 059-353-0700

毎週火・水
定休日



ACCESS MAP

アサヒグローバルホーム横

